



岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和7年11月7日（金） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
私学振興課	私学行政係	伊藤 石原	内線 3036 直通 058-272-8240 FAX 058-278-2612

「第16回全国和菓子甲子園」で優勝及び準優勝を果たした 城南高等学校の生徒が結果を知事に報告します

本年8月に開催された「第16回全国和菓子甲子園」において、優勝及び準優勝を果たした学校法人石井学園城南高等学校の生徒が、本大会の結果を知事に報告します。

なお、同校の優勝は第13回大会（令和4年度）以来、3年ぶり2回目です。

記

1 日 時 令和7年11月14日（金） 16時00分から

2 会 場 県庁6階 第一応接室

3 出席者 城南高等学校 製菓科

<優勝>

3年 はやし 林 かれん 加恋 さん

3年 ひらの 平野 まゆか 真唯佳 さん

<準優勝>

3年 つちや 土屋 こうき 公希 さん

2年 ながわ 中川 よしゆき 喜由 さん

<引率>

学校法人石井学園学園長 いしい 石井 りょういち 亮一 氏
校長 はやし 林 ひろやす 博康 氏

4 内 容

- ・学園長あいさつ
- ・生徒による結果報告
- ・受賞作品の試食
- ・記念撮影

5 受賞作品 別紙のとおり

＜優勝作品＞ 「万華鏡（まんげきょう）」

岐阜県の特産品である干し柿のコンポートを餡に使用し、「しっとり感」と「もっちり感」を表現。上部の羊羹には、華やかな万華鏡の模様をあしらった作品。



＜準優勝作品＞ 「結（ゆい）」

郷土菓子である栗きんとんを用いた作品。粒あんを使った「浮島」で栗羊羹を包み、茅葺屋根に見立てた抹茶餡と淡雪羹で世界遺産「白川郷」の幻想的な冬の美しさを表現。



【全国和菓子甲子園について】

- ・全国の高校生を対象とした和菓子作りの技を競う大会で、16回目の開催
- ・今年度のテーマに沿って、自由な発想で和菓子を作成・表現

出場対象者	全国を6ブロックに分け、各ブロックから2チームが選抜 計12チームが決勝戦に出場
開催日	令和7年8月26日（火）
開催地	東京製菓学校（東京都新宿区高田馬場）
テーマ	「世界へ届けたい和菓子」
賞の種類	優勝1チーム、準優勝2チーム
参加者数	全国36校 101作品
主催者	全国菓子工業組合連合会青年部